

健康チェック イベント

in テラスウォーク一宮

2022年

9月24日土

10:00~17:00

会場

テラスウォーク一宮

1Fテラスコート

将来の「要介護リスク」や、「生活習慣病発症リスク」と関連が高い、
「ロコモ」と「サルコペニア」のチェックを行います。

知っているようで知らない家族の健康について考えてみませんか?
体験しながら学べるコーナーを用意してお待ちしております。

チェック
1

ロコモ度テスト

- ロコモ25
- 立ち上がりテスト
- 2ステップテスト

「ロコモ」とは?

正式には「ロコモティブシンドローム」といい、移動するための能力が不足したり、衰えたりした状態をいいます。

チェック
2

サルコペニアチェック

- 握力測定
- 6m歩行速度測定
- 「InBody」による体組織診断

「サルコペニア」とは?

加齢による筋肉量の減少及び筋力が低下した状態をいいます。



チェック
3

健康相談ブース

- お体のあらゆるお悩みに対し、リハビリの専門家である理学療法士が、運動の方法などをアドバイスさせていただきます



各チェック 定員100名

主催：公益社団法人 愛知県理学療法士会

イベント開催時のチェックリスト

【第2版（令和4年7月版）】

開催概要

本項目では、チェックリストを記入する前に、イベントの情報をご登録ください。

イベント名

健康チェックイベント
(開催案内等のURLがあれば記載) <https://aichi-pt.jp/wp-content/uploads/>

出演者・チーム等

テラスウォークー宮様にご来場される地域住民の方々

(多数のため収まらない場合 → 別途、一覧を添付してください)

開催日時

令和4年9月24日10時00分～17時00分

(複数回開催の場合 → 別途、開催する日時の一覧を添付してください)

開催会場

テラスウォークー宮 1Fテラスコート

会場所在地

愛知県一宮市両郷町一丁目2番地

主催者

公益社団法人 愛知県理学療法士会

主催者所在地

名古屋市中区丸の内3-18-1 三晃丸の内ビル601号室

主催者連絡先

(電話番号)
052-972-6295

(メールアドレス)
info@aichi-pt.jp

収容率(上限)

100% (※)
(大声なし)

人と人とが触れ合わない程度の間隔

50% (※)
(大声あり)

十分な人ととの間隔
(できるだけ2m、最低1m)

収容人数

約300人

参加人数

約300人

その他特記事項

体力チェックのイベントであり、大声は伴わない。
(大声なしの場合は、大声なしと判断した理由や、大声を伴わないことを担保する具体的な対策を記載ください。)

(※) 大声の定義を「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当することと整理する。

感染防止策チェックリスト

【第2版（令和4年7月版）】

基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

※5,000人かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底



【大声なしの場合】

飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、大声（※）を出さないこと（「大声あり」のイベントの場合は除く。）や適切なマスク（不織布マスクを推奨。以下同じ。）の正しい着用を周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる。

（※）大声の定義を「観客等が、①通常よりも大きな声量で、②反復・継続的に声を発すること」とする。

【大声ありの場合】

「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底



こまめな手洗や手指消毒の徹底を促す（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液の設置や場内アナウンス等の実施。）。



主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底



機械換気による常時換気又は窓開け換気。

④来場者間の密集回避



入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施。



休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や動線確保等の体制構築。



大声を伴わない場合には、人と人が触れ合わない間隔、大声を伴う可能性のあるイベントは、前後左右の座席との身体的距離の確保

感染防止策チェックリスト

【第2版（令和4年7月版）】

基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

※5,000人かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。

⑤飲食の制限

- 飲食時の感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底。
- 飲食中以外のマスク着用の推奨。
- 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。
- 自治体等の要請に従った飲食・酒類提供の可否判断（提供する場合には飲酒に伴う大声等を防ぐ対策を検討。）。

⑥出演者等の感染対策

- 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常から出演者やスタッフ等の健康管理を徹底する。
- 練習時等、イベント開催前も含め、声を発する出演者やスタッフ等の関係者間での感染リスクに対処する。
- 出演者やスタッフ等と観客がイベント前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる（誘導スタッフ等必要な場合を除く。）。

⑦参加者の把握・管理等

- チケット購入時又は入場時の連絡先確認やアプリ等を活用した参加者の把握。
- 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかつた際の払戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止。
- 時差入退場の実施等イベント前後の感染防止の注意喚起。